



NPO高知県
日中友好新聞

2023年9月8日

No.82号

発行責任者 岡林俊司

編集人 坂本茂雄

NPO 法人高知県日中友好協会

〒780-0870 高知市本町4丁目

1-37丸ノ内ビル1F8号

TEL: 088-825-0011 / FAX: 088-825-0513

nichu-kochi@movie.ocn.ne.jp

<http://kochi-nichu.com>

大連市中日友好協会が来高(8/3)

昼食歓迎会は“藁焼きタタキ”で交流

7月31日に、高松市で開催された日中平和友好条約締結45周年記念「第6回西日本地区日中友好交流大会」に岡林会長、植野・坂本副会長で参加をしてきました。

その時に、会場でもお会いした大連市の中日友好協会の訪日団のみなさんが、8月1日の香川県、2日の徳島県に続いて3日(木)に高知を訪れていただきました。(大連市中日友好協会16名、四国華僑華人連合会2名、高松市日中友好協会1名の計19名)本来は、桂浜での龍馬像見学から始まる予定でしたが、前日までのハードな行程でお疲れになった一行の皆さんの出発が遅れ、県日中友好協会メンバーとは、昼食交流会で合流することとなりました。

昼食歓迎会は12時30分から仁井田の土佐名産センター「かつお船」で開催し、県日中から11名、高知県文化国際課から2名(吉良葉子課長補佐、王沁雨国際交流員)が参加し、カツオのたたきの藁焼きを全員が体験しました。

歓迎昼食会では、岡林会長の歓迎の挨拶に続いて、大連市中日友好協会の干建軍会長からも挨拶を頂きました。干会長は、大連市で毎年5月に開催しているアカシア巡りウォーキング大会の内容や前回(2018年10月6日)に高知を訪ねられた時のことに詳細に触れられ、高知との今後の友好交流を楽しみにされていることを述べられました。

皆さんは初めてのカツオの藁焼き体験に大変喜び、そして、自らが焼いたたたきも完食されていました。

本当に短い時間でしたが、昼食交流後、皆さん方は五台山へ行き、山頂展望台からの景色が“きれい”と感激し、牧野植物園を見学されました。牧野植物園では川原信夫園長(高知県牧野記念財団理事長)から牧野富太郎博士の事や植物園の概要説明を受けました。時間の関係で予定した竹林寺の見学参拝ができなかったのは残念でした。

最後に、大連市中日友好協会の皆さんと、「また、大連でお会いしたいですね。」との声をかけ合われている方もいらっしゃいました。

日中平和友好条約締結45周年の今年、また少しずつ民間レベルの平和友好の交流を重ねることができることを願っています。(坂本記)



挨拶する大連市中日友好協会の干建軍会長



熱い、熱い・・・!

日中平和友好条約締結45周年記念講演会&シンポジウムを開催(8/5 東京)

日中平和友好条約締結45周年記念講演会&シンポジウム

「分断と対立を超えて 日中友好にこそ未来がある」

日時：2023年8月5日(土) 13~16時

会場：日中友好会館

開会挨拶 (公社) 日中友好協会副会長 橋本逸男

中華人民共和国駐日本国特命全権大使 呉江浩閣下

第一部・講演 東京大学教授 高原明生先生

「分断と対立を超えて」

早稲田大学教授 劉傑先生

「これからの中国と日本」

質疑応答/休憩

第二部・シンポジウム 「友好運動のこれから」

西堀正司・井上正順・ヤンチャン(楊小溪)・勝隆一

閉会挨拶 (公社) 日中友好協会理事長 岡崎温

日中平和友好条約締結45周年を記念して標記集会在文京区の日中友好会館で開催され全国から約100名、高知からは岡林会長、伴副理事長が参加しました。

集会は、～分断と対立を超えて日中友好にこそ未来がある～をテーマに講演と「友好運動のこれから」についてのシンポジウムでした。

開会挨拶は(公社)日中友好協会の橋本逸男副会長と中国の呉江浩駐日大使からあり、とくに呉大使は“中国と日本は「永遠の友人」であり、過去を振り返り率直かつ誠意ある交流を行いたい”と述べました。

記念講演は東京大学の高原明生教授が「分断と対立を超えて」、早稲田大学の劉傑教授が「これからの中国と日本」と題してそれぞれ講演し、

“日中関係には脆弱性だけでなく強靱性もある”、“友好関係の原点は誠意と対話と信頼が大事”と述べられていました。

シンポジウムは日中友好協会の西堀正司専務、井上正順東京都日中友好協会副理事長(日中友好青年大使)、ヤンチャンさん(日中インフルエンサー・在日中国人youtuber)、勝隆一日中学生会議OBがそれぞれ“日中友好運動のこれから”について体験談とそれぞれ(国民同士)の役割などを語りました。(詳細は「日本と中国」9月号に記載)

都道府県日中友好協会実務者会議を開催(8/6 東京)

これまで実務者会議は東西に分かれて開催していましたがコロナ禍のため4年ぶりに開催されました。前日の日中平和友好条約締結45周年記念講演・シンポに合わせて開催したことから東京1か所(台東区民会館)で行い18県協会から30名、高知からは引き続き岡林会長と伴副理事長が参加しました。各県からは組織・財政の厳しさなどが述べられ、本部と各県日中との連携や本部の県協会への支援などの要望も出されました。(紙面の関係で議論内容は次号に記載)

